

2023年3月2日

文部科学大臣 永岡桂子 様

全日本教職員組合

中央執行委員長 宮下 直樹

## 2月10日付通知「卒業式におけるマスクの取扱いに関する基本的な考え方について」の撤回を求める要請

日本国憲法にもとづき、子どもたちの成長と発達を保障する学校教育の充実に向けてのご尽力されていることに敬意を表します。

2月10日、文部科学省は「卒業式におけるマスクの取扱いに関する基本的な考え方について」を通知し、政府新型コロナウイルス感染症対策本部の決定により、「4月1日より前に実施される卒業式におけるマスクの着用については、卒業式の教育的意義を考慮し、児童生徒等はマスクを着用せず出席することを基本」とすることを明らかにしました。

卒業式は子どもたちにとっても、保護者・教職員にとっても重要な行事です。この3月に卒業する子どもたちは学校生活の半分以上をコロナ禍で過ごし我慢を強いられてきました。だからこそ、卒業式は子どもたちのいのちと健康を守り、誰もが安心して参加できるようにすることが大切です。

子どもたちの中には様々な事情でマスクを外せない子どもたちがいます。また、子どもや保護者にマスクを外すことについて納得できる説明がされていません。「マスクを着用せず出席することを基本」と国が「決定」して、教育委員会・学校、自治体に押しつけることは権力の乱用と言わざるを得ません。

文科省の「通知」を受けて都道府県・政令市教育委員会ではすでに文科省「通知」と同様の指示を地方教育委員会・学校にしているところが出ています。卒業式まで準備期間が少なくなる中で、このような「通知」や指示が出されれば、学校の計画は急な変更を迫られ、子どもたちの思いを裏切ることにもなりかねません。文科省は、各学校で準備されている、卒業する子どもたちを主人公にして、マスクのあるなしに関わらず、その学校で受ける「最後の授業」ともいえる卒業式を尊重し、誰もが安心して参加できるようにすることをすすめるべきです。

以上のことから、下記のとおり要請します。

### 記

速やかに「卒業式におけるマスクの取扱いに関する基本的な考え方について」（通知）を撤回すること。

以上